

■ 外研社·供高等学校日语专业使用

# 新经典 日本语

## 写作教程

总主编 / 刘利国 宫 伟

主 审 / 修 刚 陈 岩 石川守(日)

主 编 / 刘 娜 宫 伟

小井亚津子(日) 矶部香(日)

第二册



外语教学与研究出版社

# 新经典 日本语

写作教程

总主编 / 刘利国 宫 伟  
主 审 / 修 刚 陈 岩 石川守(日)  
主 编 / 刘 娜 宫 伟  
小井亚津子(日) 矶部香(日)

外语教学与研究出版社

北京

第二册

## 图书在版编目 (CIP) 数据

新经典日本语写作教程. 第2册 / 刘利国, 宫伟主编; 刘娜等分册主编. — 北京: 外语教学与研究出版社, 2015.8

ISBN 978-7-5135-6539-4

I. ①新… II. ①刘… ②宫… ③刘… III. ①日语—写作—高等学校—教材 IV. ①H365

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2015) 第 204174 号

出版人 蔡剑峰  
责任编辑 戚新  
装帧设计 佳禾书装  
出版发行 外语教学与研究出版社  
社址 北京市西三环北路 19 号 (100089)  
网址 <http://www.fltrp.com>  
印刷 北京京科印刷有限公司  
开本 787×1092 1/16  
印张 8.5  
版次 2015 年 8 月第 1 版 2015 年 8 月第 1 次印刷  
书号 ISBN 978-7-5135-6539-4  
定价 29.00 元

购书咨询: (010) 88819929 电子邮箱: [club@fltrp.com](mailto:club@fltrp.com)

外研书店: <http://www.fltrpstore.com>

凡印刷、装订质量问题, 请联系我社印制部

联系电话: (010) 61207896 电子邮箱: [zhijian@fltrp.com](mailto:zhijian@fltrp.com)

凡侵权、盗版书籍线索, 请联系我社法律事务部

举报电话: (010) 88817519 电子邮箱: [banquan@fltrp.com](mailto:banquan@fltrp.com)

法律顾问: 立方律师事务所 刘旭东律师

中咨律师事务所 殷斌律师

物料号: 265390001

# 前言

近年来，我国高等院校外语专业在人才培养模式、课程设置、教学内容、教学方法等方面都发生了很大的变化。为了适应新的教学需求，在对全国不同类型院校日语本科教学现状进行调研的基础上，大连外国语大学和外语教学与研究出版社共同组织中日两国专家和一线教师编写了这套《新经典日本语》本科系列教材。作为本系列教材之一，《新经典日本语 写作教程》是在学习和吸收国外第二语言教学先进理念和方法的基础上，借鉴国内外已经出版的优秀教材的经验，结合中国日语本科教学的现状和大纲要求编写而成。

写作是人们日常交际中的一种创造性的言语活动，是用语言文字表达思想、传递信息的过程。外语学习中一般强调“听、说、读、写、译”等几项技能，而“写”无疑是学习者最难掌握的一种能力，“写作课”也是任何外语学习中的一门必修课。

日语写作亦不例外，作为一门重要的必修课，日语写作课受到了各开设日语专业院校的足够重视。然而，重视并不等于问题的解决。传统的日语写作课堂，往往只注重日语表达能力的培养：老师布置题目，学生写作，老师批改后讲解，重在解决学生的词汇、语法、句型等方面的语言表达问题；而传统的写作教材亦是多将重点放在字词句的表达及对一定题材的文章进行模写等方面。以上问题的存在，造成了日语写作课的“鸡肋”现象：学生学之无味，老师教之无措。

为解决上述问题，本套教材将日语写作课程作为培养日语专业学生“综合能力”的重要一环。这种综合能力除传统意义上的基于字、

词、句、篇章的语言表达能力之外，还重视培养学生在信息化社会中的信息获取和分析能力、自主学习能力、对事物的“思辨”能力，以及团队合作能力、自省能力等。在编写体例上，除着眼于提高学生的日语表达能力之外，始终坚持以“阅读→调查→写作→学生协作→教师批改”为主线，将上述各项能力的培养贯彻到该教材的方方面面。

具体说来：

1. 打破以往作文教材“学生写、教师批改”的单一教学模式。为提高学生的自主学习能力，增强分析问题和解决问题的能力，在每一个单元里均有“热身环节”（ウォーミングアップ），让学生在作文执笔之前先阅读中日文的相关资料，增强对该类题材相关内容的了解，将阅读理解与写作结合起来，启发学生多思考，培养其思辨能力。
2. 为培养学生获取信息并合理分析信息的能力，该教材还引导学生在写作之前对相关内容进行调研，利用书籍、网络等各种手段，收集有一定深度和广度的资料，并利用这些资料写出条理性、逻辑性强的作文，着力于解决很多学生不知如何下笔的问题。
3. 为进一步提高学生的团队协作能力和沟通能力，本教材采用了目前国际上一种先进的教学理念——“学生协作”这一模式。要求学生在习作的修改完善阶段，与同学互相点评，这样既可

以改变教师“一言堂”呆板、单调的课堂教学模式，活跃课堂气氛，又可以进一步调动学生的学习积极性，使学生互相激励，互相学习，提高课堂教学的效果。

4. 充分发挥编者均为作文教学一线教师的优势，将编者在教学实践中发现的一些问题、尤其是中国的大学日语学习者易犯的错误，大量呈现在教材中，并对这些误用例加以分析，提出表达上的建议，再配合相关练习，以最大限度避免学生重复犯错。
5. 在教材内容的选定上，主要选取跟学生生活密切相关的内容，以避免很多学生为了作文而作文这一问题。通过用日语写作文，让学生一方面提高自己的日语水平，另一方面通过语言来了解社会，使其对中日两国的社会文化差异有一定认识，勤于思考，加强思辨能力。

希望该教材的出版能够有助于解决大学日语专业本科教学中的一些问题。

本教材的出版得到了大连外国语大学的大力资助，出版过程中还得到了外语教学与研究出版社的鼎力协助，在此一并表示诚挚的谢意。

由于编者水平有限，错漏之处及不当之处在所难免，敬请读者批评指正。

《新经典日本语 写作教程》编写组

2015年8月

# 本書の使い方

## I 本書のコンセプト

本書の最大の特徴は、現代社会を生きる上で重要ないくつかのトピックについて、学生の考えを深めさせることに主眼を置いている点です。作文を書き出す前に、当該分野をめぐる諸問題についての知識を得て、クラス内で議論し、自分の考えを整理するというプロセスを重視しています。

ユニットは下記の5つからなっていますが、これらは互いに独立したものであるため、どのユニットから学習してもかまいません。ただし、各ユニットに設けられている技術的な面に関するアドバイスは、若干段階性が意識されています。また、ユニット5は他のユニットとは性格を異にし、卒業後の進路を見据えた実用的な知識と実践の機会を提供しています。

トピック	技術的な面に関するアドバイス
ユニット1 環境問題	資料の調べ方
	↓
ユニット2 共生社会	要約の方法
	↓
ユニット3 科学技術	文章に説得力を出す方法
	↓
ユニット4 文化理解	インタビュー調査の手法
ユニット5 実践編	

なお、本書は『新经典日本語写作教程 第一册』を終了し、基礎的な日本語作文能力を身に付けたことを前提にして作成しています。文法や表記

上のルールなどの技術的な問題について、習得が不十分だと感じた場合は『新经典日本語写作教程 第一册』を併用し、時折参照することをお勧めします。

## Ⅱ 本書の構成と基本的な流れ

初めに、それぞれのユニットの目標を示しており、内容に関わる目標は「◇」で、作文の技術に関わる目標は「◆」で示してあります。

各ユニットには、2つずつのテーマ（作文の課題）を設けており、それぞれの基本的な流れは下記の通りになっています。

### 1. ウォーミングアップ

参考資料を読んだり、関連する話題についてグループで意見交換を行ったりすることで、当該分野に関する知識を深めると同時に、自分の意見を見つめ直し、テーマに合った文章を書く準備をする。

### 2. アウトラインを書いてみよう

段落構成を考え、アウトラインを作成する。

### 3. ピア活動（1）

グループでアウトラインを読み合い、意見交換をする。

### 4. 書いてみよう

作文を書く。

### 5. ピア活動（2）

グループで作文を読み合い、意見交換をする。



## 6. 推敲作文を書こう

ピア活動で気づいたことを活かし、作文を書き直す。

### Ⅲ ピア活動について

従来の作文学習の多くは、学生一人で構想を練り、書いて、担当教員に提出し、添削してもらうものでした。

一方、ピア・レスポンス (Peer Response) は、学生同士の主体的活動を重視する「協働活動」です。ピアは仲間の意味で、レスポンスはアドバイス・意見を指しています。ピア・レスポンスでは、学生同士がペアあるいは少人数のグループになって、お互いの作文を読み合い、ワークシート (ピアシート) に書かれた項目を参考にしながら、アドバイスをし合います。

本書では、ピア・レスポンス活動 (ピア活動) を作文のアウトラインを書いた後および作文の第一稿を書いた後に実施します。

#### ● グループ編成

より効果的なピア活動ができるように、学生たちを4～5人のグループに分けて活動します。グループ編成は、担当教員が行ってもよいですが、クラスのことをよく知っているクラス委員 (班長や学習委員等) に依頼してもかまいません。グループ分けの基準は決まっていますが、日本語能力に差のある学生、そして異なる背景を持つ学生を1つのグループにする方がより活発な議論ができると考えられます。

## ◆ 教師の役割

- ①グループ編成が終わり、グループによるピア活動が始まってから、担当教員は各グループを巡回し、質問が出たらその質問に答えていきます。ピア活動がうまくいっていないグループがあった場合、適度に介入してもかまいません。
- ②文法のミスや表現の問題などは教員が最終的にチェックするため、学生には内容についてお互いにアドバイスを提供し合うよう注意を促します。
- ③学生同士がピア活動を経て書いた推敲作文を提出した後、教師はそれを添削し学生に返します。

## ◆ 評価

ピア・レスポンスは、学生同士の主体的活動を重視する「協働活動」です。教師による評価だけの場合、学生の活動への参加を総合的に評価しきれない恐れがあります。そこで、学生による自己評価および学生同士によるピア評価を適度に取り入れ、活動全体の評価になるよう心がける必要があります。

### 学生によるピア評価の一例

1. グループのメンバーがちゃんと作文を書いてきましたか。  
[ はい            いいえ            ]
2. グループのメンバーがみんなの作文を真面目に読んでくれましたか。  
[ はい            いいえ            ]
3. グループのメンバーがあなたの作文に対して適切なコメントやアドバイスをくれましたか。  
[ 5    4    3    2    1 ]

# 目次

ユニット1 環境問題	001
1 環境問題の現状を理解しよう	002
レベルアップのために 資料の調べ方	010
2 持続可能な社会構築に向けて考えよう	014
ユニット2 共生社会	025
1 暮らしやすい社会について考えよう	026
レベルアップのために 要約の方法	035
2 様々な価値観について考えよう	044
ユニット3 科学技術	057
1 情報社会について考えよう	058
レベルアップのために 文章に説得力を出す方法	065
2 先端技術の功罪について考えよう	070
ユニット4 文化理解	081
1 受け継ぐべき地域文化について考えよう	082
レベルアップのために インタビュー調査の手法	090
2 国民性について分析してみよう	092
ユニット5 実践編	103
1 エントリーシートを書いてみよう	104
2 研究計画書を書いてみよう	115

## 学習目標

- 自分の周りで起きている環境問題をよく観察し、そのような現象が起きている背景について考察し、更にそれらのことは自分とどんな関係があるかを考える。
- 持続可能な社会を実現するために何が必要か考え、自分の意見を作文にまとめる。
- ある1つの話題についてインターネットで調べたり、本を読んだりして、情報収集の方法を身に付ける。

# ユニット

## 1

# 環境問題

# 1 環境問題の現状を理解しよう

## 1 ウォーミングアップ（書く準備）

1. 次の文章は、中国における環境問題について述べているものです。文章を読んで、設問に答えましょう。

与所有的工业化国家一样，我国的环境污染问题是与工业化相伴而生的。上个世纪，50年代前，我国的工业化刚刚起步，工业基础薄弱，环境污染问题尚不突出。50年代后，随着工业化的大规模展开，重工业的迅猛发展，环境污染问题初见端倪。但这时候污染范围仍局限于城市地区，污染的危害程度也较为有限。到了80年代，随着改革开放和经济的高速发展，我国的环境污染渐呈加剧之势，特别是乡镇企业的异军突起，使环境污染向农村急剧蔓延，同时，生态破坏的范围也在不断扩大。时至如今，环境问题与人口问题已经成为我国经济和社会发展的两大难题。我国环境保护工作虽然取得多项进展，但形势仍然非常严峻。大气污染程度在加剧，北京已经成为世界上大气污染最严重的城市之一。此外水环境污染也日益突出。环境污染从城市向农村扩展。很多物种灭绝、植被遭到破坏、土地退化，以及全球性的环境问题正严重地威胁着我国经济的的发展和环境的改善。据我国专家偏保守的估计，每年由于环境污染和生态破坏所造成的经济损失高达2 000亿元，占我国1992年国民生产总值(GNP)的9%左右。

(※24ページに日本語訳を掲載)

① この文章の要点を表す一文（トピックセンテンス）は何ですか。

② この文章に同意できる点があれば書きましょう。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

③ この文章の主張と異なる意見があれば、理由も含めて書きましょう。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---

④ 2と3で出た意見についてクラスメートと共有し、話し合った内容について書きましょう。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---

II. 環境問題に関してクラスメートと共有したい記事や文章を2篇探してください。中国の環境問題の具体的な問題や対策について書かれた記事を出し合い、その中で興味を持った問題を探し出しましょう。

① 探してきた記事や文章を要約してください。

要約 1

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---

要約2

Blank writing area for the summary.

2 あなたがどうしてこの文章を探してきたか、この文章の特徴などをクラスメートに紹介してください。

選んだ理由：

Blank writing area for the reason for selection.

この文章の特徴：

Blank writing area for the features of the article.

- ③ グループで探してきた記事や文章を分類し、中国の環境問題について書かれた文章の特徴をまとめてください。


Ⅲ. 中国の環境問題について注目していることを書いてください。

【例1】 汚染の恐れのある乾電池が適切な処理をされずに捨てられている。

【例2】 工場から汚染された水が排出され、その土地の土壌が汚染されている。

①

②

③

④

## 2 アウトラインを考えよう

「(中国の) 環境問題と私」をテーマに作文を書きましょう。まずは、書くための材料を整理しましょう。

- ① ウォーミングアップのⅢで調べた中で最も注目している問題は何ですか。




② その問題に注目したきっかけは何ですか。

③ その問題は自分とどのような関わりがあると思いますか。

アウトライン（3～4段落）

---

---

---

---

---

---

---

---

### 3 ピア活動（1）

各自で書いたアウトラインをめぐってクラスメートと話し合い、疑問に思ったことがあれば質問しましょう。また、互いに提供できる情報があったら共有しましょう。



#### チェックポイント

- 中心となる問題がはっきりしているか。
- 書かれた内容に根拠があるか。